

令和六年度

わが家の 「にじいろ」日記





児童の部

たのしいスキンシップ賞

たのしいスキンシップ

わたしとママには、あるやくそくがあります。それは、一日一かいする、スキンシップです。

このスキンシップは、ギューをしたり、がんばったら、あたまをなでてもらったりしています。スキンシップをするとうれしいし、たのしいからわたしは、スキンシップが大好きです。これのおかげで、またがんばろうと思います。



東十郷小学校 二年 荒川 千乃 さん

審査員より

なんて素敵な約束でしょう！。ギューッしてもらったり頭なでなで、自分が愛されていることを実感しているのです。家族にしかできない約束ですね。

パワーのみなもとはお父さん賞

ぼくのパワー

ぼくのおとうさんは、いつもぼくに「あおいがいるだけでつかれがふつとぶし、またしごとをがんばれるわ。」と言います。だからしごとからかえってくる時ぼくにぎゅーとするし、あさしごとに行く前もぼくにぎゅーとしてから行きます。これからもおとうさんにがんばってほしいので、ぼくからぎゅーとしてあげようとおもいました。



東十郷小学校 二年 中野 蒼士 さん

審査員より

お父さんの言葉やぎゅーが励みになるから「ぼく」もパワーが湧いてくるんですね。そのままの自分を好きでいてくれる、そんなお父さんが大好きで、二人とも幸せですね。

やわじママだいき賞

やわじママ

わたしのママはいつもやるおそくまでおしごとをしていて、かえってきてもママは家のことをしてのことや、ねえねやいおのめんどろをみてくれます。ことは、とてもすごいかんしんしています。なぜそんなことができるかをききました。それは、「生きるためにママはしごとをがんばっている。」とママがおしえてくれました。ことは、ママが大すきです。とくにことがすごいなと思ったところはスムーズにつきつぎと自分のことをさっさとおわらせるママがすごいです。



東十郷小学校 二年 戸板 詩花 さん

審査員より

お仕事もおうちのこととも毎日見事にこなしているお母さんが大好きで、誇りに思っているんですね。ママを将来のモデルとして、頑張り屋さんに育ってほしいでしょう。

わくわくの交換日記賞

おや子こ日記



兵庫小学校 二年 し水 ほのさん

わたしは、おとうさんとおかあさんとこ日記をしています。まい日ではないけど、たまに書きたいときに書きます。わたしは、こ日記の「ひみつの話」という本が大好きです。おとうさんやおかあさんのひみつを知れるからうれしいです。こ日記をひらくときに、なにが書いてあるのかとてもワクワクします。

審査員より

おとうさんとおかあさんとしているこ日記。こ日記になにが書いてあるのか、ひらくたびにワクワクしますね。ずっとつづけてほしいですね。

かぞくがえがおになるすてきなルール賞

東十郷小学校 二年 幸山 真凜 さん

幸山家のルール



わたしの家では、まいあさかならず「おはよう。」ってあいさつをします。ほんとうは、ねむたくてあいさつをしたくないときもあります。わたしがあいさつをしないと、パパやママやばあちゃんが、なんかいも「おはよう」と言っています。わたしは「おはよう」と言いたい、みんなにっこりします。わたしもにっこりします。これからも、まいにち、あいさつをして、えがおになって学校にいきたいです。

ねる前の大すきな時間賞

かぞくとのしりとり



兵庫小学校 一年 坪田 蓮人 さん

ぼくは、ねるまえにまいにちかぞくぜんいんでしりとりをするのがにっかです。ぼくは、まいかいまけそうになるけど、おかあさんが、こそっとおしえてくれるのでまけなくてすみます。でも、ぼくがまけそうになるときは、おとうさんがわざとまけてくれます。「やったー。かったー」とぼくがいうと、みんなえがおになります。ぼくは、まいにちのしりとりがたのしいので、よるになるのがたのしみです。

審査員より

よる、ねるまえにまいにちするしりとり。かぞくぜんいんでするのも、とてもいいですね。ねるまえのかぞくとのたいせつで大きな時間ですね。

夏休みのおてつだいで賞

夏休みのおべんとう



木部小学校 二年 埴田 瑚乃香 さん

わたしのおかあさんは、まいあさおとうさんとおかあさんのおべんとうをつくっています。そこでことしの夏休みは、わたしとお姉ちゃん、おかあさんがつくったおかずを、じぶんのおべんとうばこにつめることにしました。じょうずにつめるのはむずかしいけど、まいにち、おひるごはんをたべるのがたのしみになりました。「おかあさんも、いまごろたまごやきたべているかな。」かんがえるだけでにこにこになります。らんねんの夏休みもたのしみです。

審査員より

お姉ちゃんと二人でお弁当を詰めることで、お母さんが作ったお弁当がもっとおいしく感じましたね。違う場所でも同じものを食べている幸せな瞬間。素敵です。

おじいちゃんありがとう賞

東十郷小学校 一年 水嶋 梓 さん

わたしのあさごはん



わたしのいえでは、おじいちゃんが、あさごはんにはななじゅーすをつくってくれます。おじいちゃんのばななじゅーすはとってもおいしいようまんで、なかにはばななとぎゅうにゅうとはちみつとばにらあいすが、入っています。あさごはんをあまりたべられないときでも、これをのむとげんきいっぱいになるので、まいにちわたしはげんきにがっこうにいきます。おじいちゃんのつくるばななじゅーすはとってもおいしいです。

おじいちゃんのすごい米づくり賞

東十郷小学校 一年 中津 彩羽 さん

おじいちゃんおいしいおこめありがとう



わたしのおじいちゃんは、おこめをそだてています。いえのちかくに田んぼがあって、わたしたちがたべえるおこめをおじいちゃんと、おじいちゃんのおこめをそだてる人とでやっています。なつでもあつい中やっています。そんなおじいちゃんが、すごいなと思います。わたしたちがたべている、おこめをそだてるのにそんなくろうしているなんて思ってもいませんでした。おじいちゃんおいしいおこめありがとう。

すききらいがへってうれしい賞

兵庫小学校 一年 石丸 緒莉 さん

たいじゅう

わたしは、たべもののすききらいがいっぱいあります。だから、からだがやせています。でも、がんばって、きらいなたべものをたべると、パパとママが「よくたべれたね、がんばったね」とほめてくれます。ほめてもらえるとうれしくなって、さらにきらいなたべものをたべることができます。まいにち、つづけていたら、たいじゅうがすこしずつふえてきました。これからはがんばって、すききらいせずにたくさんたべたいです。がんばるぞ。

審査員より

パパとママにがんばったね。とほめてもらえて、とてもうれしいですね。これからもいっぱいたべて、大きくなってね。パパとママもよろこんでいますよ。



すてきなピアノ賞

サプライズ!!



私と弟はピアノを習っています。お母さんのたん生日にサプライズでピアノのプレゼントをするために、ピアノの先生に「ハッピーバースデー」を教えてもらいました。お父さんと弟とお母さんに見つからないように、こっそり練習をしました。お母さんのたん生日にピアノをひいたらお母さんはうれしかったみたいで泣いていました。来年もお母さんにサプライズをしたいです。

東十郷小学校 四年 牧田 菜緒 さん

審査員より

三人で計画して練習したバースデープレゼント、素敵ですね。豪華な品物でなくても大切な家族からの気持ちが込められた贈り物は、一生、お母さんの心に残ります。

やっぱり兄弟で賞

弟のたん生日

弟の六才のたん生日に、何かをプレゼントしようと考えました。ぼくは前に
じ童館でプラバンのキーホルダーを作ってきた時に、弟がうらやましそうに
していたのを思い出したので、弟にも作ってきてあげようと思いました。弟の
好きなコナンのキーホルダーを作ることになりました。かんせいしたキーホル
ダーを誕生日になってプレゼントしたら弟は、「お兄ちゃん、すごい。」と、よ
ろこんでくれたので、ぼくもうれしくなりました。

補助説明

いつもケンカばかりしていますが、やっぱり兄弟です。



木部小学校 三年 末廣 千翔 さん

審査員より

お兄ちゃん特製のキーホルダーは、他の誰も持っていない、どこにも売っていない、世界に一つだけの
素敵なキーホルダー。最高のプレゼントだね！これからも弟と仲良くね！

妹のえがおサイコーで賞

さいこうのえがお いっぱいありがとう

毎日わたしが早くにおきると、妹がおきてきてわたしにさいこうのえがおをしてくれます。わたしは、それがうれしくて、毎日うれしい気分です。学校に行けるので、とてもたすかっています。だからいやだった事も妹のおかげで少しいやな気持ちになります。なので時どき助かった時はありがとう妹と思っています。毎日、妹にはとてもたくさん助けてもらっているのです。次は、わたしが朝おきてきた妹にさいこうのえがおをしていきたいです。



東十郷小学校 三年 S・N さん

審査員より

最高の笑顔をかわい妹からもらえて、気持ちよく一日を始められますね。きつと家族全員が笑顔で朝を迎えているのではないのでしょうか。笑顔は笑顔を招きます。

母の味一番で賞

お母さんのおみそしる



東十郷小学校 三年 達川 詩恩 さん

お母さんが、3月に入院しました。お母さんが入院と聞いた時は、とても驚きました。そして、お母さんが入院する病院に向かう時、すごくさびしかったです。お母さんのいない間、春休みだったので、おばあちゃんの家ですごしました。おばあちゃんは色々なりよう理をつくってくれておいしかったけど、だんだんお母さんのりよう理が食べたくなりました。お母さんがたい院しておみそしるを作ってくれました。「ああやっぱりお母さんのおみそしるはさいいこうだな。」と、わたしが言ったらお母さんがにっこりわらってくれました。元気になってよかったなあとわたしもうれしかったです。お父さんも妹もわらっていました。

審査員より

お母さんが元気になりみんなが笑顔になってよかったです。お母さんのお味噌汁、さぞかし美味しいのでしょう。子どもながらに「おふくろの味」を知っているなんて幸せです。

私もお母さんで賞

お母さんをたすける



兵庫小学校 四年 H・K さん

私は、いつもお母さんに子どもが4人いてつかれています。いつもはお母さんからやうてといわれるけど、お母さんが大変そうだったときにお皿をもっていくとかおふろをわかすとかをしています。私には、0才の弟がいます。なのでお母さんがご飯を作っていてだっこがでなかつたら、私がだっこをしています。そしてオムツをかえたりとかもしています。これからがんばろうと思います。これからも自分ができることは進んでやろうと思います。

審査員より

お手伝いをいっぱいして、お母さんを助けているひなさんは、とてもやさしいですね。これからもがんばることをして、お母さんを助けてあげてね。

おいしいお米ありがとうございました賞

おいしいお米のため



ぼくは、今年はじめて、田んぼの草取りをてつだいました。いねにまぎれて生えているので分かりにくかったです。ぼくは、おじいちゃんやおばあちゃんのとった草を集めました。短い時間だったけれど、たくさんの草があつてとてもつかれました。いつもおいしいごはんを食べているのは、おじいちゃんやおばあちゃんがいっしょうけんめい田んぼ仕事をがんばってくれているおかげだと分かりました。

審査員より

お手伝いをしてお米を作る大変さが分かって、本当によかったねーおじいちゃん、おばあちゃんもきつとうれしいことでしょう。これから食べるお米もさらにおいしく感じるね。

木部小学校 三年 T・S さん

お手伝い素敵で賞

何でもけん



東十郷小学校 四年 田中 陽良莉 さん

わたしは、いつも母の日に何でもけんをあげます。お母さんがいそがしいとき、けんをもらっておふろそうじなどをすると、お母さんは、「ひーちゃんありがとう。たすかったよ。」と言ってくれます。なのでわたしはうれしくなり、またしたいと思います。何回もしているうちに上手に速くできるようになったので、ほかのお手伝いもできるようになりました。これから、何でもけんをもらわなくても自分からお手伝いをしたいです。

お母さんへの想い♥大好きで賞

つらそうなお母さん

お母さんがねつをだしているのを見て、つらそうだなと思いました。その夜わたしはお母さんのことを考えてねむれなくなりました。

それで次の日、自分でできることにしました。いつもより早起きをしたり、はしばこに自分ではしを入れたりしました。そしたらお母さんがおきてきてわたしがはしばこにはしを入れている所を見て「えらいね。」と言われてうれしくなりました。次の日ねつが下がっているの見て私はえがおになりました。



東十郷小学校 三年 五十嵐 菜音 さん

イイ夢見れるで賞

夜のあいさつ



東十郷小学校 四年 坂井 望由 さん

わたしは、ねる前に必ず家族みんなに、「おやすみ」といいます。家族も笑顔で「おやすみ」といってくれます。わたしはそれがうれしくて、毎日つづけています。きのうの夜も、わたしが「おやすみ」といったら、必ず「おやすみ」といってくれました。今日もまた「おやすみ」といって、気持ちよくなりたいです。

いろんなお手伝いで賞

東十郷小学校 三年 津々見 陽夏さん

お母さん毎日ありがとう

わたしの家は、お母さんが、毎日わたしたちのことをずっとしています。なので、たいへんそうなときは、てつだいたいのですが、弟が、あそぼうよと、いかせてくれないので、お手伝いが、できないのですが、お母さんは、「ともはるくんとあそんでたら、それがお手伝いになるよ。」と言ってへくれてまいにち、お手伝いをしていたんだと思えてうれしかったです。



心のキャッチボール賞

ありがとうお母さん

ぼくは、野球を習っています。ほぼ毎日、日曜日は朝早くから試合があるのに、お母さんは、ぼくのためにおいしいお弁当やおにぎりを作ってくれます。おにぎりは三つ入っていて、そのおにぎり全てにぼくはおまじないが入っている気がします。それを食べて試合に出ると打てるようになったりしたのでうれしかったです。帰ったらお母さんが「がんばったね」と言ってもらったので、ぼくも「おにぎりおいしかった」と言います。本当にお母さんには感謝しかありません。



東十郷小学校 六年 中西 佑太 さん

審査員より

お母さんのおにぎりに込められたおまじないパワーはちゃんと届いているようです。二人はおにぎりを通して、お互いを思いやる心をキャッチボールしていますね。

家族で乗り越えた賞

みんなのはげまし

ぼくが4年生のときに、朝起きたら急に足が曲げれなくなり、立てなくなりました。入院していろいろな検査を受けただけ、何も分かりませんでした。

そして退院した後も車いす生活が続き、だんだん学校も行きたくなくなってきました。でもお父さんやお母さんは「がんばれ。」などとずっとはげましたくれました。そしてだんだん回復してきて6ヶ月後ぐらいになおすことが出来ました。その時みんながはげましてくれてとてもうれしかったです。



東十郷小学校 六年 永田 惟久真 さん

審査員より

突然の病気、落ち込む心。それを支えて励まし続けてくれたご両親への感謝の思いを胸に、現在は元気に過ごしていることでしょう。みんながよく頑張りましたね。

きこつと恩返しのできる賞

恩返し

私は、新体そうを習っています。中学生のお姉さんへのぞけば、私がチームのリーダーです。そんな私をささえてくれているのは、お父さんとお母さんです。

練習に行くために、お母さんは、早く帰ってきて、準備を手伝ってくれます。お父さんは、上手くえんぎができなかったときに、いつもはげましてくれて、私は、「またがんばろう。」という気持ちになれます。そうやって、応えんしてくれる両親に、私がもっと上手になって、恩返しをしたいです。



東十郷小学校 六年 小林 倖奈 さん

審査員より

家族が一番の応援団です。その期待に応えようと子どもはさらに頑張るのです。新体操の技を磨き続けていけば、恩返し演技を披露できる日がきっと来ますよ。楽しみですね。

お母さんの大きな支え賞

いつでも忙しいお母さん



私のお母さんは毎日とても忙しいです。平日の夜は、いつもおじいちゃんと認知しようになったおばあちゃんがごはんを食べに来ます。だから仕事から帰ってくるとすぐに、夜ごはんの準備でいつも忙しいです。おばあちゃんとおじいちゃんを家につれてくるのはお母さんで、私や妹が習い事がある時はそれも乗せて行ってくれます。お母さんがすわるのは、運転するとき以外、ずっと立ちっぱなしです。私はお母さんのお手伝いをこれからもしていきたいです。

東十郷小学校 六年 橋本 麻央 さん

心がつながる音読賞

音読でのつながり



東十郷小学校 五年 R・T さん

わたしの学校では、宿題で音読が出ます。その音読を聞いてくれるのは、おばあちゃんです。おばあちゃんは、わたしがおんどくをしていると、「ここまちがえてるよ」など、いつもちゃんと見てくれています。わたしは、そのおかげで音読が毎回上達していています。わたしは、そんなおばあちゃんにとってもあこがれているので、わたしも、もし子どもが生まれたら、しっかりきいてあげたいです。これからも音読を一生懸命がんばりたいです。

やる気が出た21日間だったで賞

「21日間」の約束

21

東十郷小学校 五年 村上 愛音 さん

補助説明

「21日間」それが、ママと私の約束のキーワードです。どんな約束をしたかというと、「宿題は夜7時まで、SNSは利用しない」ということです。私は、口では言えても、実際には続けられないくせがあり、宿題もギリギリにならないと、体も手も動きません。そんなめんどくさがりの私ですが、ママが買って来てくれた本を読むなど、自分なりに努力はしています。なので、21日間だけでも続けられたらな、と思っています。

ママは「やる気を出す方法」などがのっている本を買ってくれました。ママも「朝ご飯を早く作る」という約束があります。

いい関係の姉妹賞

ツンデシな姉



東十郷小学校 五年 佐藤 彩葉 さん

私は、料理やおかし作りが好きで、3日に1回はどちらかをしています。毎回、母と父は「おいしい！また作って！」と言われるのに、姉には、「こんなまずそうなのいらん！-」といわれているけど、部屋においておくといっぱい食べてくれます。そんなすなおになれない姉がとっても大好きです。だから、いつでもそんな、すなおになれない、かわいい姉でいてね。

仲良し洗たくじゃんけん賞

木部小学校 五年 吉川 天晟さん

洗たくじゃんけん



ぼくの家では、お母さんがいそがしい時、洗たくじゃんけんをします。パーで勝つと5まい、チョキで勝つと2まい、グーで勝つと3まいほすというルールです。いつもは、楽しくなかったけど、洗たくじゃんけんをするようになってから、楽しくお手伝いできるようになりました。いつも兄弟とバラバラで遊んでいたけれど、じゃんけんルールのおかげで、よく遊ぶようになりました。

審査員より

じゃんけんルールいいですね！気が進まなかったお手伝いも楽しくしてくれる。素敵なルールのおかげで、兄弟も仲良くなり、お母さんもさぞかしうれしいことでしょう。

キズで深まった絆賞

東十郷小学校 五年 塚田 梨乃 さん

がんばったね



私が小学一年生のとき、弟とおばあちゃんまで工作をしていました。私はカッター係で、使うときに、思わず手を切ってしまいました。

切ったときは泣かなかったけど、しょうどくするときに、泣きそうになったので、おばあちゃんが、「泣かない、がんばれ。」と言ってくれたので、泣かずにがんばったら、おばあちゃんは、「がんばったね。」と言ってくれて、弟は「お姉ちゃん強いーがんばった！」の言葉で、とてもなみだがあふれそうになりました。

弟への愛があふれている賞

東十郷小学校 五年 Y・S さん

弟とのけんか

いつも、弟とけんかをします。弟は、二人いて名前は、こうがとりゅうせいです。いつもけんかをするのは、こうがです。ちょっとしたことでけんかになり、あやまるのは、ちょっとはずかしいです。きらいと言ってしまっけれどほんとうは、だいすきです。でもやっぱり小っちゃい弟の方が好きです。

でも弟二人は、家族の一員です。だからほんとうは、二人とも大好きです。これからも、きょうだいいてね。

